

光化学スモッグに注意を

環境企画課環境保全係 ☎22-7441

光化学スモッグ注意報が発令されたら、窓を閉めて外出を控え、健康状態に不安がある方は室内で安静を保ちましょう。目や喉に刺激を感じた場合は、洗眼やうがいを行い、保健所地域保健課保健指導係（☎27-8594）へ連絡してください。同注意報の発令は市ホームページや市防災メールでお知らせします。

パソコン講座の受講者
 コンピュータ・カレッジ
 ☎56・0711
 FAX 56・0751
 info@waki-cc.ac.jp
 ①フード中級講座Ⅱ6月8日(月)～12日(金)(全5回)
 ②高校生向けプログラミングⅡ6月13日(土)
 ③エクセル基礎講座Ⅱ6月22日(月)～26日(金)(全5回)

育児の援助を行う協力会員

こども支援課こども支援係 ☎22・7454
 習い事への送迎・放課後のお子さんの預かりなどの育児の援助を行う協力会員

6/28日(実) 市職員上級職・専門職・医療職試験

職員課人事係 ☎22-7403

受験案内配布開始日は5月13日(水)です。また、採用職種・採用予定人数などの詳細は、後日市ホームページや回覧などでお知らせします。
 期5月18日(月)～6月10日(水)
 ※初級職試験は9月下旬に、障がい者対象の採用試験は10月上旬ごろに実施予定です。

時①③ 18時～20時30分
 ② 9時～正午
 定①③ 30人 ② 20人
 (いずれも応募多数時抽選)
 料① 1万円 ② 無料
 ③ 9千円 (①③は教材費別途)
 申 FAX 56
 期① 5月29日(金) ② 6月5日(金) ③ 6月12日(金)

リサイクル教室の参加者

クリンピーの家 ☎56・3651

日① 布ぞうり作りⅡ6月5日(金) ② ガラス細工Ⅱ6月12日(金) ③ つまみ細工Ⅱ6月18日(木) ④ サンドブラストⅡ6月25日(木)
 時① 9時30分～14時30分
 ② 9時～正午
 定① 16人 ② 10人 ③ 8人 ④ 12人 (いずれも応募多数時抽選)
 料① 6百円 ② 1百円 ③ ④ 無料
 申 往復ハガキの往信欄に教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、返信欄に自分の宛先を明記して、

を募集します。会員登録が必要ですので、希望する方は次の研修を受講してください。育児の援助をしてほしい方(依頼会員)は随時登録可能です。
 日6月10日～7月1日(水) 曜日(全4回)
 時9時～正午
 所 ゆったり館
 定20人(応募多数時抽選)
 申 市ファミリー・サポート・センターへ電話(☎43・0813)で
 期6月6日(土)

第31代サンシャインガイドいわき

(一社) いわき観光まちづくりビューロー ☎44・6545
 本市の魅力や素晴らしさを広く市内外へ発信する、第31代サンシャインガイドいわきを募集します。

6月4日から10日は 歯と口の健康週間です
 定期的に歯科健診を受け、むし歯や歯周病を予防しましょう



対高校生を除く18歳以上の方で、市内に居住または通勤・通学している方
 任2年間
 申 応募用紙に必要事項を記入し、写真を添えて提出
 期5月22日(金)必着
 ※詳しくは、同ビューローへお問い合わせください。

英語教育サポーター

学校教育課教育推進係 ☎22・7506

市では、小学5・6年生の英語の教科化を受け、授業の補助を行う同サポーターを、各小学校へ派遣する事業を実施しています。同サポーターを募集しますので、申し込み方法など詳しくは、委託先のNPO法人共創のまちサポート(☎080・5562・0673)へお問い合わせください。

5/20(水) 全国瞬時警報システム(Jアラート) 情報伝達試験を実施

危機管理課危機管理係 ☎22-7551

同システムの動作確認のため、全国一斉に防災行政無線などの試験放送を実施します。市防災メール、FMいわき緊急割り込み放送などでも、情報を配信しますが、防災行政無線のサイレンは鳴りません。



○放送内容

これはJアラートのテストです(繰り返し3回)、こちらは防災いわき広報です

※災害の発生や、気象状況などによっては、試験を中止する場合があります。

テ972-8337 渡辺
 町中釜戸字大石沢24-1
 クリンピーの家へ
 期5月20日(水)消印有効

布ぞうり作り



相談

土砂災害特別警戒区域からの移転などの相談

住まい政策課住宅計画係 ☎22・1178

土砂災害特別警戒区域に指定された場所に、指定日以前から居住し、安全な場所への移転や建物の改修を検討している方は、支援を受けられる場合がありますので、早めに同課へ相談し

住まいと暮らつの再建相談会

ふるさと再生課被災者支援グループ ☎22・7437

seikatsu-sodankai@city.iwaki.lg.jp
 日6月14日(日) 10時～16時30分
 所 市文化センター
 対 震災または令和元年東日本台風などにより住宅や生活に被害を受けた市民の方
 申 6月11日(木)までに同課へ FAX 22

休日納税相談

税務課徴収企画係 ☎22・7424

日5月24日(日) 9時～16時
 所 同課、各税務事務所
 内 税の納付や納付方法の相談、納付書を紛失した際の再発行など





保健

猫は適正に管理を

保健所生活衛生課動物愛護係 ☎27・8592

○屋内で飼育しましょう

交通事故や病気の感染など、家の外は猫にとって危険です。また、排せつやいたずらなどをしてしまい、近所とのトラブルにつながることもあります。屋内で飼うようにしましょう。

○野良猫への無責任な餌やり行為はやめましょう

野良猫への無責任な餌やりは、猫の繁殖を引き起こすとともに、ふん尿や鳴き声など、近所迷惑の原因にもなります。

管理する場合には、地域住民の皆さんの十分な理解の下に、不妊・去勢手術を

施し、排せつ物を適正に処理するなど、責任を持って行いましょう。



5月31日～6月6日は禁煙週間です

保健所地域保健課保健指導係 ☎27・8594

喫煙はさまざまな病気の原因になり、その害はたばこを吸わない周りの方にも及びます。4月1日からは、多くの施設で原則屋内禁煙が義務付けられ、望まない受動喫煙の防止が強化されました。

市では、禁煙外来ネットワークを実施しています。



6月7日(日)から13日(土)は危険物安全週間です
てんぷらなどの揚げ物をするときなどは、火気の取り扱いに十分注意しましょう

お知らせ

かかりつけ医などで禁煙外来を予約できますので、利用してください。

風しん抗体検査を実施など

保健所総務課感染症対策係 ☎27・8595

○風しん抗体検査を実施

市が発行するクーポン券を持参し、実施機関で受けてください。対象者のうちクーポン券をお持ちでない方は、同課で申請できます。☎昭和37年4月2日～昭和

54年4月1日生まれの男性(既に抗体検査で陽性と判明している方・ワクチン接種履歴のある方を除く) ※検査結果次第では、麻しん風しん混合予防接種の対象となる場合がありますので、詳しくは同課へ。

○6月1日～7日はHIV検査普及週間です

この機会にHIV検査を受けましょう。 ☎月曜日 9時～16時(第2・4月曜日は19時まで) 所総合保健福祉センター 同課へ ☎で(匿名可)

宮川彬良(指揮・作編曲) ぱんだウインドオーケストラコンサートを開催

いわき芸術文化交流館 ☎22-7417

5月31日、宝くじの助成(コミュニティ助成事業)を受け、宮川彬良(指揮・作編曲) ぱんだウインドオーケストラコンサートを開催します。

コミュニティ助成事業は、宝くじの受託事業収入を財源とし、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的に実施されています。



宮川彬良

アリオス主催 公演チケット発売開始のお知らせ アリオスチケットセンター ☎22-5800

公演名	とき	料金	予約開始
小林研一郎氏80歳記念ハンガリー国立フィル日本ツアー特別公演	11/15(日) 17時～	プラチナ席=10,000円、S席=9,000円、A席=8,000円、B席=7,000円、C席=5,500円 (25歳以下はS・A・B・C席半額) ※車いす席あり。	6/13(土) 10時～

▶購入方法 ①電話予約 ②窓口販売

おわびと訂正 広報いわき4月号9ページ「川前駅のレンタサイクルを利用しよう！」のふれあい館min-nanoの電話番号を☎070-1145-9995と記載しましたが、正しくは☎080-9423-8862でした。おわびして訂正します。

絵はがきの中の「いわき」

「いわき」



いわき地方の絵はがき(隆盛期)

日本鉄道磐城線(現在のJR常磐線)が平駅(現在のいわき駅)まで開通したのは、明治三十(一八九七)年二月のことで、まさに、絵はがきは、流通していく過程の中で、東京から文化の一つとしていわき地方にやってきました。絵はがきが人気を呼んだ時期と日清戦争後に絵はがきが大量に発行



勿来関「勿来古蹟」(その2) [明治30年代清光堂支店]

明治時代に誕生した絵はがきは、新聞と並んで、重要な情報伝達媒体として使用されてきました。絵はがきに残る当時の風景などを通して、いわきの歴史や文化をひもときます。

された時期がびったり重なり、互いの相乗効果により、いわき地方で絵はがきが人気を博したことは、容易に思い描くことができます。

いわき地方においては、平町字田町(通称・銀座通り)に店を構えた清光堂支店が、絵はがきの時代の初期を飾る発行元でした。『磐城百年史』の中では「明治三十五年八月、清光堂書店は『名古曾みやげ』と名づけて、勿来関跡を絵葉書にして売り出した。(中略)郷土絵ハガキの最初である」と記述されています。それに次いで、佐々木商店(現在の角忠)が絵はがきの発行に参入しました。

明治四十(一九〇七)年、絵はがきの片面の全部に絵をはめ込むことのできる形態が取り入れられると、写真絵はがきは隆盛期を迎えました。

「はがき」には、最初はさまざまな言い回しがありましたが、大正元(一九一二年)に「葉書」(この連載では一般的な表現として「はがき」と表記)と統一されました。

(いわき地域学會 小宅幸一)

こんにちは市長室から ⑤



『いわき新時代』への挑戦

いわき市長 清水敏男

今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、東京2020オリンピック競技大会が延期となりました。さらなる感染拡大が懸念され、国は「緊急事態宣言」の対象地域を全ての都道府県に拡大するなど、大変厳しい状況となっています。市民の皆さんには、引き続き、緊張感を持った対応をお願いします。

そのような中、市内における新たな出来事をお知らせしますと、3月には、老朽化が著

しかった白土保育所の園舎を新築し、子育て支援の拠点となりました。また、21世紀の森公園内に健康遊具を整備し、誰もが気軽にストレッチや軽運動を行うことができる、人気の施設が誕生しました。先月には、新常磐交通株式会社が国・県・市の補助を受け、水素燃料電池バスを導入し、東北で初めて路線バスとして走り出しました。また、新舞子ハイツにサイクルステーションを新たに整備し、ロビーやエントランス、宿泊室の一部などの改修も行いました。

今月末には、21世紀の森公園内に本市初となる本格的なスケートボード広場が供用開始となるほか、津波被災地の薄磯地区に「いわき震災伝承みらい館」が開館する予定です。今後も、新時代に向け挑戦していきます。